

## 年金友の会親睦旅行

金融課

年金友の会（鷲尾一会長）の親睦旅行が会員約30人の参加のもと、9月1日から1泊2日で開催され青森県を訪れました。

初日は田んぼアートで有名な田舎館村を訪れ、大河ドラマ「真田丸」の真田昌幸と石田光成が描かれた田んぼを見た参加者はその迫りに驚いていました。宿泊した浅虫温泉では、温泉やカラオケ、津軽三味線演奏など皆で楽しい時間を過ごしました。2日目は八食センターなどでお買い物などを楽しみ、参加した会員の方からは「毎年楽しみにしています。来年もまたたくさんの会員の方と参加したいです」といった喜びの声が聞かれました。



▲ねぶたの家ワラッセで記念撮影



▲安全作業に向け意識を高めました

## 稲刈り作業等の無事終了を願う

J A あきた白神

J A あきた白神では、秋作業を間近に控え、安全に対する意識を高めることや作業を円滑に進めることを目的とした、作業安全管理研修会を9月15日に開催しました。農業関連施設に関わる職員など約25人が参加しました。

研修では、労働安全コンサルタントの関雅幸氏を講師に、秋田県の労働災害発生状況や発生原因の説明、フォークリフトなどの労働災害の防止対策等について説明しました。また、心身をリラックスさせ、うっかり・ぼんやりを防ぐリラクゼーションや指差し呼称の重要性も併せて説明され、参加者は秋作業の無事終了を願い意思統一を図りました。

## 抑制栽培により収量増を目指す

園芸部会

園芸部会は9月1日、能代農業技術センターにて現地講習会を開催しました。講習会には生産者やJ A、地域振興局職員など15人が参加しました。

栽培管理について地域振興局職員から、灰色かび病の増加が予想されることが話され「葉が茂り多湿になると発生が増えてくる。ハウス内の換気と発病前からの予防散布に努めてもらいたい」と話しました。その後、技術センター内のハウスを巡回し、トマトの生育状況の確認や今後の管理について情報交換を行いました。J Aの担当者は「今後の抑制栽培により昨年より収量の増加が見込まれる。今後の栽培管理を徹底してもらいたい」と期待を寄せていました。



▲生育状況を見て情報交換をする生産者



▲表彰を受けた山須田金融課長（前列左から4番目）

## 平成27年度JAバンク優績店舗表彰を受ける 能代厚生医療センター出張所

平成27年度J Aバンク優績店舗表彰・J Aカード店舗表彰が9月8日、ホテルニューオータニ東京で開催され、能代厚生医療センター出張所が生活メイン利用者拡大のためのセット推進・利用者拡大の取組みについて優れた成績を収めたとして表彰を受けました。

今回の受賞で金融課の山須田課長は「今回の受賞を契機として、J Aの全店舗が組合員や地域・利用者の満足度向上に向けて注力し、引き続き地域から親しまれる店舗づくりに取り組んでいきたい」と今後に向けての抱負を話してくれました。